

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> きもちいい!

ぶどうぐみ

- ◎食事、睡眠を十分にとり、健康に過ごす。
- ◎保育者に優しく見守られながら、見たり聞いたり触れたりすることを楽しむ。

はとぐみ

- ◎暑い夏を快適に元気に過ごす。
- ◎水や砂に触れ、夏の遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。

ひつじぐみ

- ◎友だちや保育者と一緒に夏の遊びを楽しむ。
- ◎保育者と一緒に身の回りのことをしようとする。

ゆりぐみ

- ◎水の心地よさを知り、プール遊びや水遊びを楽しむ。
- ◎身の回りのことを自分でしようとする。

ばらぐみ

- ◎友だちと協力することの大切さや楽しさを感じる。
- ◎できるようにになりたい目標を決め、自分なりに挑戦しようとする。
- ◎夏の事象や活動に興味関心を持ち、夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。

ほしぐみ

- ◎梅雨から夏にかけて、健康で快適に過ごす。
- ◎自然事象に触れたり、身近な生き物などに親しみ、世話をする等、興味・関心をもつ。
- ◎異年齢児とのグループ活動を楽しみ、自然の中でおもいきり遊ぶ。



旭丘まぶね保育園
 電話 976-1912
 976-0001
 FAX 975-3636
 E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
 http://www.mabune.com/index.html



梅雨が終わると、子どもたちが楽しみにしている夏がやってきます。泥んこ遊びや水遊び・ボディペインティング等、好奇心をくすぐる遊びがいっぱいです。たっぷり遊んだ後は、ゆっくりと身体を休め、静と動のバランスをとりながら過ごしていきたいと思います。

お誕生日 おめでとう



【今月の聖書の言葉】
 「勇気を出しなさい」
 (ヨハネによる福音書 16章33節)

先日、ある子が先生に「神様なんて嫌い。だって、神様がコロナを作ったんやろ。コロナなんて早く無くなってほしいわ」と言ったそうです。昨年引き続き、今年も様々な行事が感染防止のために変更されていますので、子どもがそう言うのもうなずけます。

キリスト教では、神様が世界を創ったと考えていますが、「なぜ病気や、悪いことがあるのか」という問いは、人々が昔から抱いてきた問題でした。しかし、その答えは分かりません。むしろ、私たちに出来ることは、そのように問うことよりも、この現実をどのように受け止め、向き合っていくか、ということではないかと思えます。この「勇気を出しなさい」という言葉は、「元気を出しなさい」とも訳される言葉です。弟子たちとの別れが近づいた場面で、イエス様が語られた言葉でした。「これらのことを話したのは、あなたがたが私によって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。私はすでに世に勝っている」。

世界には昔から、病気もあれば困難もありましたが、それでも人々の歴史は続いて来ましたが、それでも人々の歴史は続いて来ましたが、「元気を出しなさい。私は決して負けてしまいません」。そのように言われるイエス様が、今日も私たちみんななど共におられます。今年の夏も、毎日を精一杯に生きている子どもたちと、創意工夫をもって過ごせて行ければと思っています。(チャブレン 牛田 匡)

意見箱も置いています

苦情解決委員会
 苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
 苦情解決責任者 有蘭 律子
 第三者委員 申 英子 笹野 芳照 畑 健次郎

	日	月	火	水	木	金	土
7月の行事・特別プログラム	キッドピクス				1 キッドピクス	2	3 サマー デイキャンプ (ばら・ほし)
	4 体操教室	5 体操教室	6 子どもの礼拝 剣道・日舞 (ほし)	7 お誕生会 集金日	8 キッドピクス	9 英語で遊ぼう	10
	11 体操教室	12 体操教室	13 子どもの礼拝 音楽教室	14 スイミング (ばら) お作法	15 歯科健診	16	17
	18 体操教室 乳児検診	19 体操教室	20 1期終業式	21 スイミング (ばら・ほし)	22 海の日	23 スポーツの日	24
	25 体操教室	26 体操教室	27 子どもの礼拝	28	29	30 英語で遊ぼう	31

プールで注意したい感染症
 プールで感染する恐れのある感染症を知っておきましょう。

伝染性軟属腫(水いぼ)

おもな症状
 1~5mm程度の小さいぶつぶつが、両手両足や体幹に数個から数十個集まってくる。軽度のかゆみがあります。

注意点
 おもな感染経路は、皮膚と皮膚の直接接触による接触感染です。プールの水では感染しないので入れますが、タオル、浮き輪、ビート板などを介して感染する場合があります。皮膚の清潔を保つことや、保湿をすることも大切です。

伝染性膿痂疹(とびひ)

おもな症状
 水疱やびらん、かさぶたが、鼻の周囲、体幹、両手両足などの全身に見られます。患部を引っかくと、新たに病変が生じます。

注意点
 おもな感染経路は接触感染です。患部を引っかいたり、かきむしったりすることで、湿疹や虫さされなどの小さな傷を介して感染します。皮膚を清潔に保つことが大切です。爪は短く切ります。プールは、治療するまでやめておきましょう。